

# 芽 登

# 再

# 発 見

# 芽



## ～第十五回 記念碑編～

- 寒門有硬骨碑は、中川一郎農水大臣（当時）の揮毫による記念碑（写真左）
- 牛魂碑は、中曾根内閣総理大臣（当時）の揮毫で芽登石を使用し、総重量18t（写真右）
- ※揮毫（きごう）は、毛筆で文字や絵を描くこと※

「芽登再発見」第十五回は記念碑の「寒門有硬骨碑・牛魂碑」です。この記念碑は、芽登地区北側の高台（末広）から町内を望見する様にあります。

寒門有硬骨碑は昭和五十三年に足寄町開拓農協創立三十周年記念事業の一環として、この開拓記念碑が同農協事務所（足寄町西町）に建立されました。また、牛魂碑は昭和五十八年に「開拓者として入植した先人の苦労と共に生きてきた多くの牛の魂を供養し、今後一層の発展を祈願」するため、足寄町開拓農協事務所に建立されました。

時は流れ、足寄町農協との合併を機に糸余曲折を経た上で、現在の末広地区に移設となり、先人の歴史を新たな場所から伝えています。



芽登駐在所  
26-2151  
本別警察署  
22-0110  
作成者 芽登駐在所員



本別警察署では、地域住民の皆さんのが安全で安心して暮らすことのできる社会を実現するために、各種啓発活動に取り組んでいます！



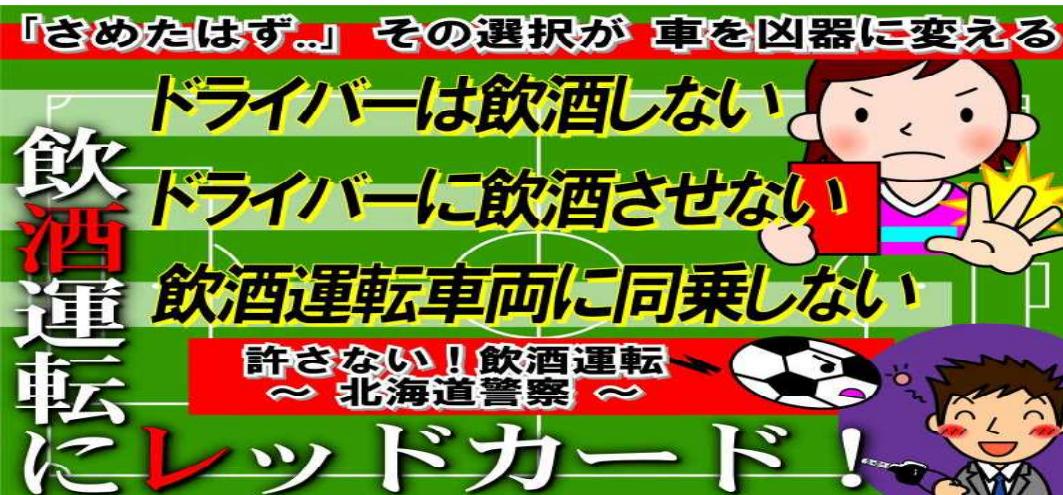
10月28日  
特殊詐欺被害防止



9月24日  
交通安全啓発



10月24日  
ヒグマ対策訓練



飲酒運転ゼロボックス